２０１８年
２４３号
８月２２日（水）

ねんきん越谷

全日本年金者組合越谷支部
〒343-0845
埼玉県越谷市南越谷2-13-49
（越労連内）
TEL・FAX 048-989-2472
E-mail keyaki-n@biscuit.ocn.ne.jp

第26回支部定期大会
みんなで討議　みんなで行動　みんなで確認」

８月６日、中央市民会館の会議室に34名の組合員が集まり第26回定期大会が開催されました。この大会に先立ち、組合員の皆さんに大会開催のご案内の葉書とともに議案書を配布し、支部の一年間の活動状況を取りまとめ今後の活動方針を掲げました。

大会は前半司会を務めた山本副支部長の挨拶の後、この一年間に亡くなられた５名の組合員の方々のご冥福を祈り黙祷。

議長に11班の飯田勝利氏を選出し議事に入りました。高木資格審査委員からこの日出席できない方からの委任状２０３人を含め、組合員の過半数の参加となり大会が成立したことの報告がありました。

吉田健治支部長挨拶の後、来賓として出席いただいた宇佐美忠利県本部執行委員長、山田智行越労連議長、山田大助共産党市議団長、自治みらい辻浩司市議、埼玉東民主商工会から木村哲也代表の挨拶があり、高橋努越谷市長からのメッセージの紹介がありました。

議事に入り五十嵐書記長から２０１７年度の活動報告があり、誕生会を兼ねた支部行事、日帰りバス旅行、シティウォーク、学習会等各種の活動の状況等について、支部の運営体制と現状について説明がありました。次に会計担当の樋口書記次長から２０１７年度の会計報告、小口会計監査から会計監査報告がありました。

次に吉田（健）支部長から２０１８年度の活動方針、樋口書記次長から２０１８年度予算案が提案されました。又今年度は長らく存在が不明だった越谷支部の規約の現状にあわせた改正案の説明が和田書記次長からありました。

年金者組合は要求で団結し、みんなで討議、みんなで行動し要求実現を目指します。そのための活動方針（詳しくはお配りした大会議案書をご覧ください）は質疑応答のあと採決され可決されました。

活動報告、会計報告及び会計監査報告、予算案も同様に可決されました。

さて、今回からの試みとして２部制を実施し、大会の参加者に何でもきさくにしゃべれる懇親会を行いました。時間の関係で１時間弱になってしまいましたが19名が参加し、全員が発言しました。

初めての懇親会を行ったこともあり、準備の不足、進行状況でいろいろ不手際があった事が大会後開いた臨時書記局会議で指摘されました。これらの意見を次回の大会では反映していく予定です。（五十嵐）

一年間役員は先頭で全力を尽くします

第26回定期大会で、２面にあるように新役員が選出されました。新たに二人の副支部長と三人の書記次長が選出されました。五人とも若手の代表です。

方針の中で「みんなで討議・みんなで行動」が大きな力になるでしょう。残念なのは女性の役員が少ない事。

この一年間で女性役員を倍化し、顔の見える支部にしたいと思います。

越谷市に「年金者組合」ありといわれるような大きな支部を目指します。

私と役員は方針実現に全力を尽くします。

組合員皆さんの協力をお願いします。

「年金の切り下げゆるさない」

「戦争のない安心安全な政治で高齢者の生きがい広げよう」

越谷支部　支部長　吉田健治

点晴
ウソを見抜く「眼力」を持とう

「振り込め詐欺に騙されないよう気を付けてください」との呼びかけにもかかわらず、詐欺被害の件数は減らない。

騙す側の「やり口や巧みな話術」が向上・進化したのかも知れないが、騙される側のウソを見抜く「眼力」が対応していないのだろう。世の中には小さなウソから大きなウソまであふれている。騙されても楽しくなるようなユーモアもあるけれど、お金を取られるウソや命を奪われるウソまで。

振り込め詐欺は被害にあった個人だけの損失かも知れない。でもモリ・カケ問題は多額な税金のだまし取り。「まだモリ・カケ問題をやっているの？」と自分の納めた税金をだまし取られたことに怒りも持たない人もいる。

お金のことだけなら「ああ騙された」で済むかもしれないが、「大量破壊兵器がある」というウソで戦争を仕掛け、多くの民間人を殺害となればウソで人殺し。

他国の話ではなく日本の過去の戦争を始めたいきさつにも多くのウソが。南京大虐殺も「なかった」とのウソ。

最近も日大アメフト部のひどいタックルも「指示はしなかった」とのウソ、ボクシングでも「判定には口出ししていない」のウソも。さらに医学部の試験で女性は減点、これもそんなことはないと信じていた受験生に対するウソ。

ウソを見抜くにはどうしたら良いのだろう。

「見ザル、言わザル、聞かザル」の逆をやろう。新聞やテレビのニュースなどをよく見よう、聞こう。周りの人と世の中のことを話そう、色々な講演会などで話を聞こう。

さらに「これ本当なのかなぁ」と考えよう。高齢者は体力は落ちてくるかも知れないけど時間は十分。知ったことを若い人たちにも話そう。若い人たちにも大きなウソに騙されない力を持ってもらうために。（樋口昭男）

次回の宣伝行動　９月１９日(水曜日)　１２時～１３時　南越谷南口